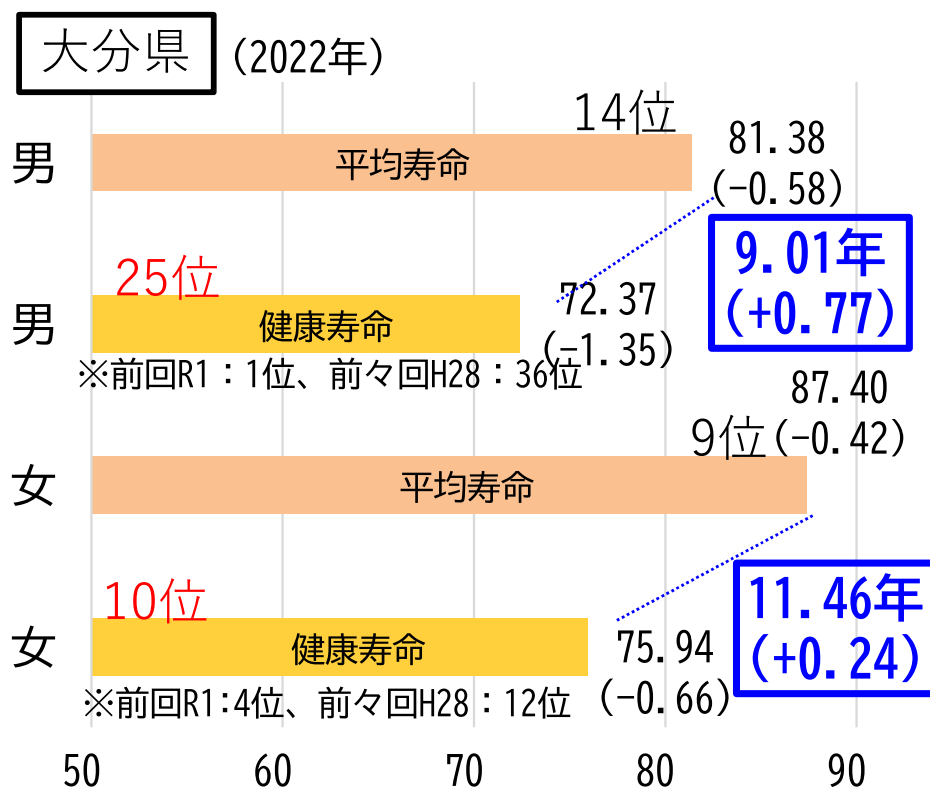
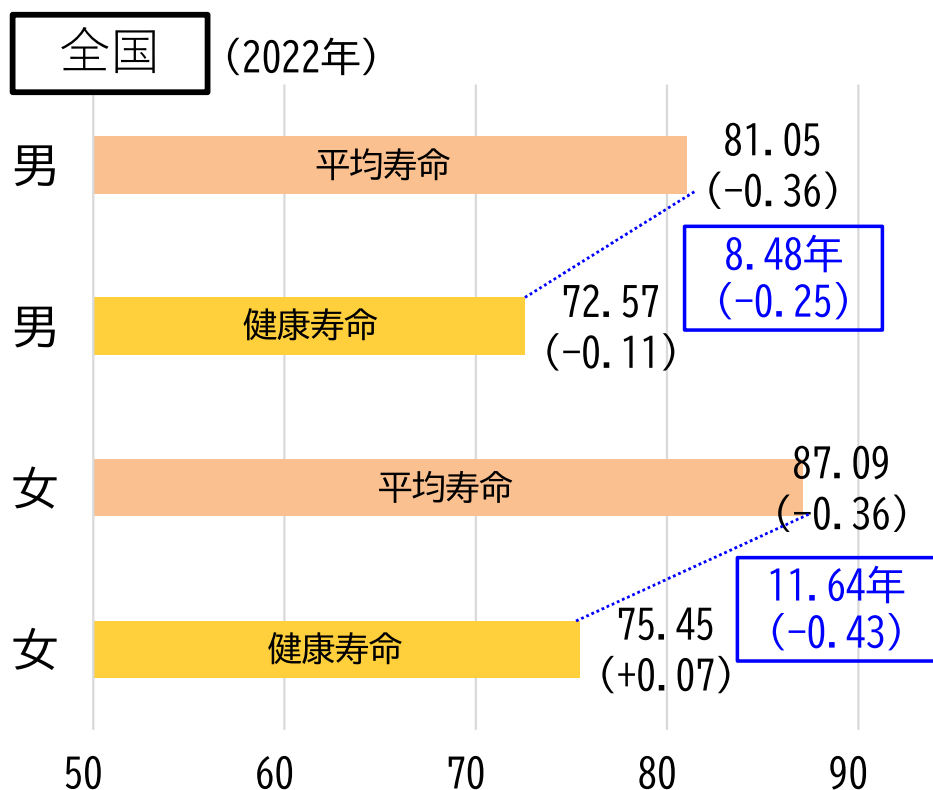


健康寿命の状況

平均寿命と健康寿命

- ・平均寿命と健康寿命の差（＝日常生活に制限のある期間、不健康期間）への着目も大事
- ・本県は、その差が男性9.01年、女性11.46年と、男性は全国より長くなった。

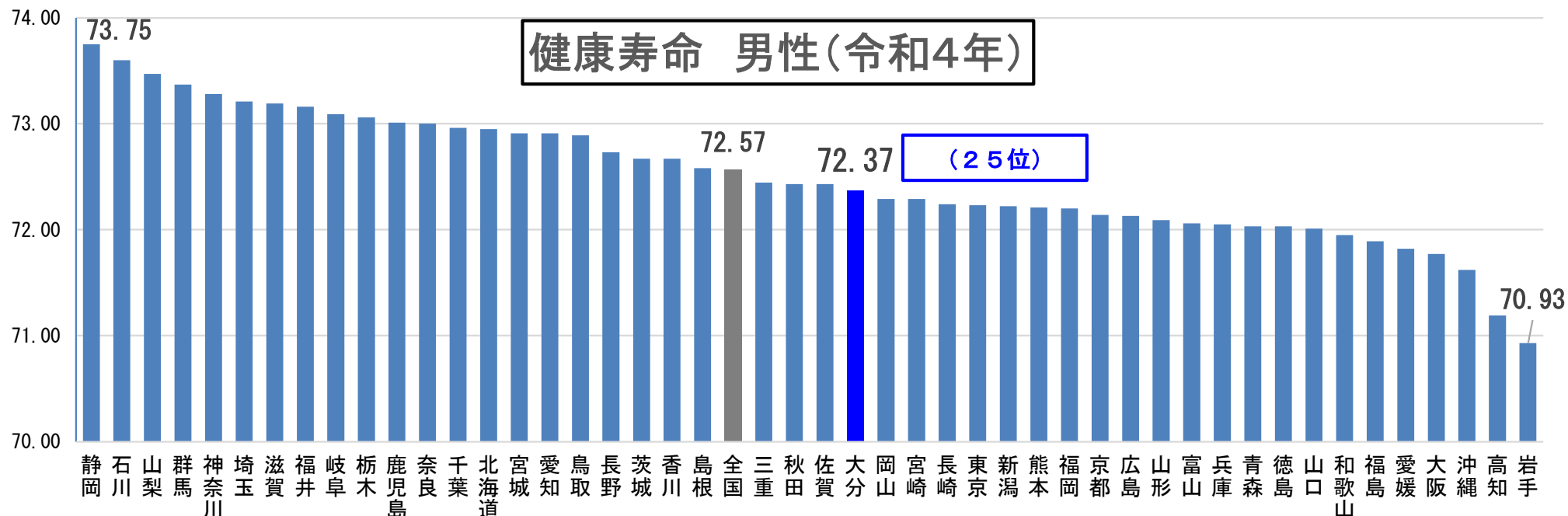


「平均寿命」－「健康寿命」＝ 日常生活に制限のある期間

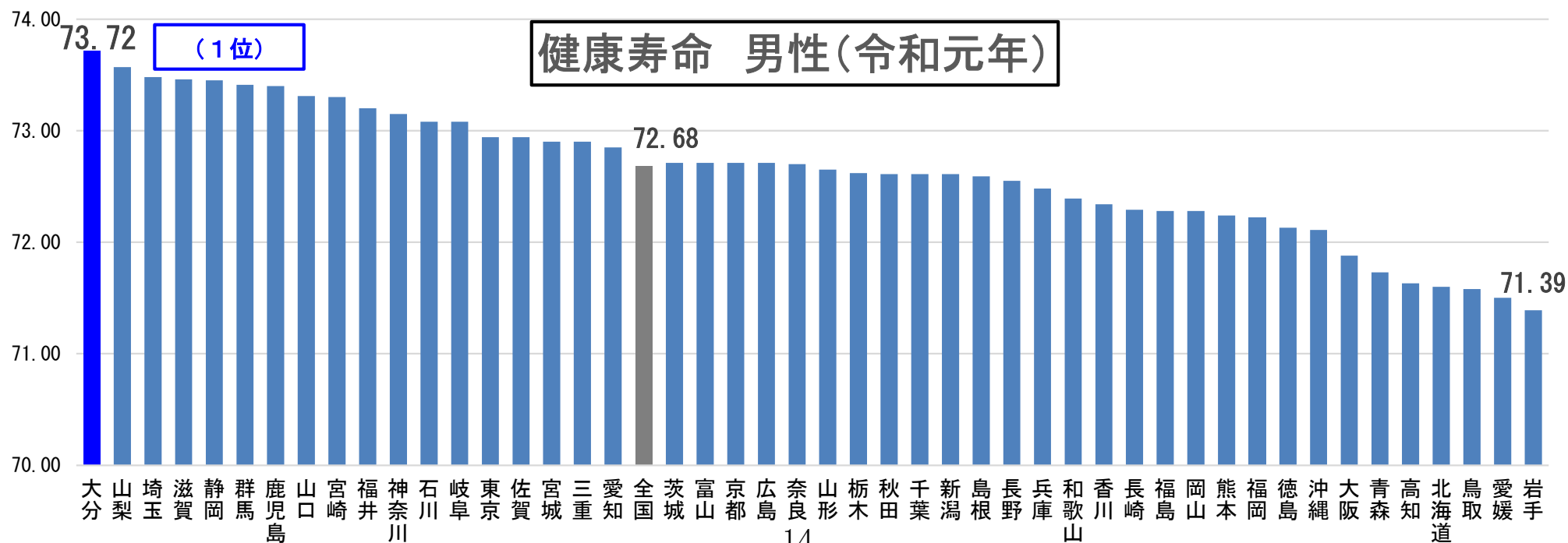
【出典】厚生労働省「令和4年簡易生命表」、「健康寿命の令和4年値について」

【参考】健康寿命（男性）

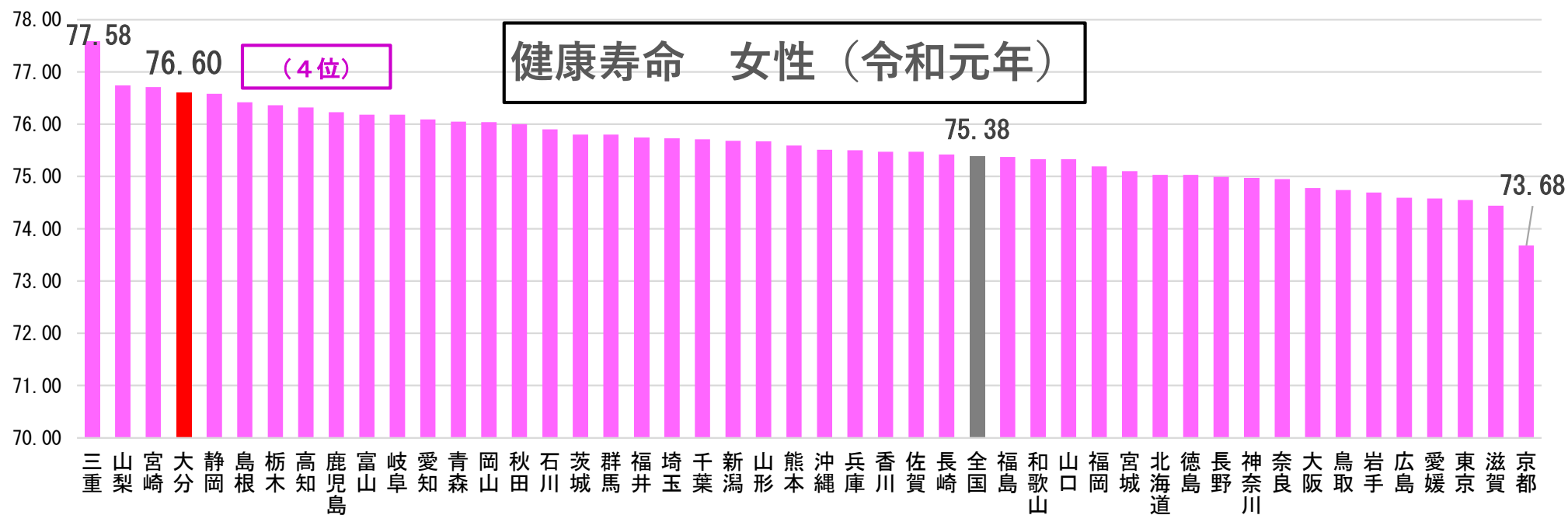
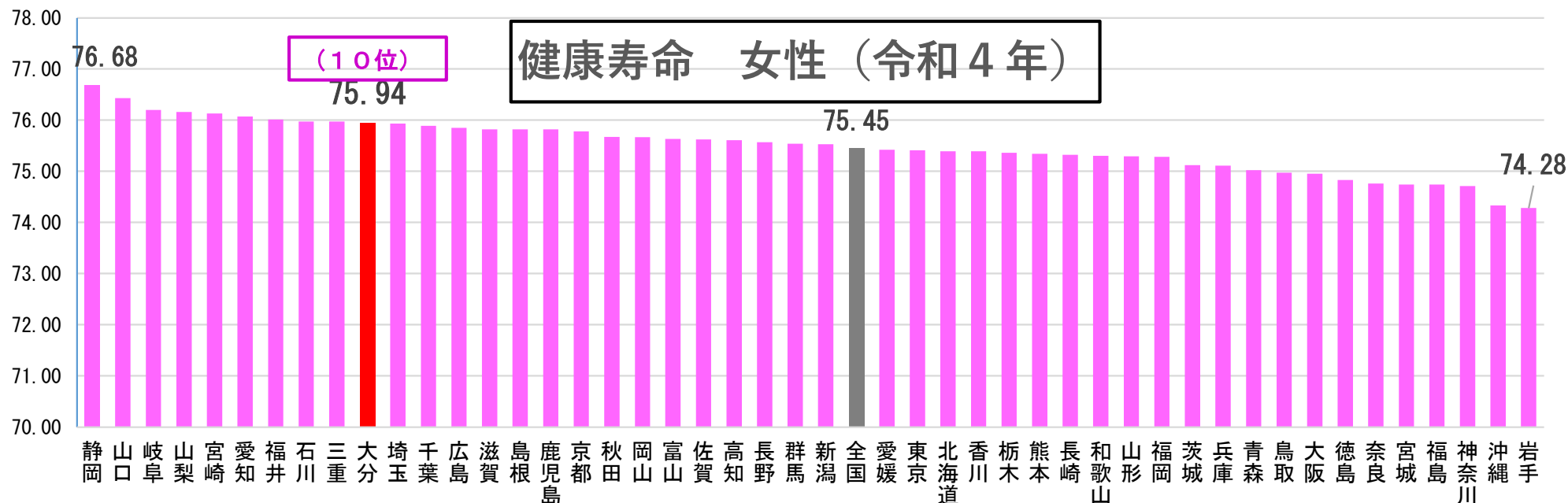
健康寿命 男性(令和4年)



健康寿命 男性(令和元年)



【参考】健康寿命（女性）



健康寿命の状況

不健康割合の推移

		健康寿命	平均寿命	不健康な期間の平均
		(A) - (B)	(A)	(B)
男性	R4	72.37	81.38	9.01
	R1	73.72	81.96	8.24
	R1→R4	△ 1.35	△ 0.58	+ 0.77
女性	R4	75.94	87.40	11.46
	R1	76.60	87.82	11.22
	R1→R4	△ 0.66	△ 0.42	+ 0.24

$$\text{健康寿命} = \text{平均寿命} - \text{不健康な期間の平均}$$

$$\text{平均寿命} = \text{死亡率及び全国の簡易生命表から算出}$$

$$\text{不健康な期間の平均} = \text{不健康割合及び生命表から算出}$$

男性:1.35歳の短縮は平均寿命が0.58歳短縮したことで、**不健康な期間の平均が0.77歳延びたことによるもの**
 女性:0.66歳の短縮は平均寿命が0.42歳短縮したことで、**不健康な期間の平均が0.24歳延びたことによるもの**

<男性>

性別	年齢階級	R1	R4	R1→R4	世代別
男性	0～4	3.1%	5.8%	2.7%	働く世代
	5～9	3.1%	5.8%	2.7%	
	10～14	4.2%	3.3%	△ 1.0%	
	15～19	3.2%	7.1%	3.9%	
	20～24	3.2%	1.1%	△ 2.1%	
	25～29	3.0%	5.4%	2.4%	
	30～34	4.6%	6.0%	1.4%	
	35～39	4.7%	6.3%	1.6%	
	40～44	3.6%	4.6%	1.0%	
	45～49	5.4%	9.4%	4.1%	
	50～54	9.9%	9.5%	△ 0.4%	
	55～59	9.5%	9.5%	△ 0.0%	
	60～64	11.7%	11.1%	△ 0.6%	
	65～69	16.1%	18.3%	2.2%	後期高齢者
	70～74	19.8%	19.6%	△ 0.2%	
	75～79	28.6%	23.0%	△ 5.6%	
	80～84	30.9%	29.7%	△ 1.2%	
	85～	44.2%	57.3%	13.1%	

働く世代

全体的に不健康割合が増加
特に、20～40代、85歳以上の
 不健康割合が大幅に増加

後期高齢者

<女性>

性別	年齢階級	R1	R4	R1→R4	世代別
女性	0～4	2.2%	0.0%	△ 2.2%	働く世代
	5～9	2.2%	0.0%	△ 2.2%	
	10～14	1.5%	5.1%	3.6%	
	15～19	4.0%	5.9%	1.9%	
	20～24	6.3%	5.0%	△ 1.4%	
	25～29	5.2%	4.7%	△ 0.5%	
	30～34	5.8%	8.7%	2.9%	
	35～39	4.3%	8.1%	3.7%	
	40～44	7.0%	6.9%	△ 0.1%	
	45～49	8.0%	8.5%	0.5%	
	50～54	12.1%	8.4%	△ 3.7%	
	55～59	6.3%	11.2%	4.9%	
	60～64	14.5%	12.7%	△ 1.8%	
	65～69	16.1%	12.8%	△ 3.3%	後期高齢者
	70～74	16.4%	18.2%	1.7%	
	75～79	24.8%	24.7%	△ 0.1%	
	80～84	37.2%	40.3%	3.1%	
	85～	53.6%	54.9%	1.4%	

働く世代

全体的に不健康割合がやや増加
特に、30～50代、80歳以上の
 不健康割合が増加

後期高齢者

健康指標(市町村の現況)

～めざせ！健康寿命日本～



- 県では、健康寿命日本一をめざすため、各市町村で取組やすい健康指標を用いて、各市町村の現状を「見える化」し、市町村毎のランキングを作成しました。
- 掲載した13の指標は、毎年の評価が可能であり、客観的に誰もが確認できるものです。
- 本結果を参考に、住民への普及啓発にご利用いただくとともに、自治体内での健康づくり部門、国保医療部門、高齢者福祉部門での一体的な取組や多様な主体との協働により、幅広くご活用いただくことを期待しています。
- 順位スコアは、各項目で良い順番に並べ替え、その順位を市町村毎に加算（例：1位は1ポイント、18位は18ポイント）したものです。数ポイントで順位が入れ替わることから順位のみに注目せず、上位～中位などの大まかな位置を把握することが望ましいと考えます。

令和7年8月
大分県県民健康増進課

市町村の健康寿命補助指標（13項目）

- 1 おたっしや年齢…日常生活動作が自立している期間の平均
定義：介護保険の要支援1・2及び要介護1までの人を健康、要介護2～5を不健康（R1～R5平均：大分県健康指標計算システム）
 - 2 特定健診受診率（令和5年度：特定健診・保健指導実施状況 市町村国保）
 - 3 特定保健指導実施率（令和5年度：特定健診・保健指導実施状況 市町村国保）
 - 4 メタボリックシンドローム該当者割合（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 5 血圧高値の該当者割合（130/80または服薬）（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 6 空腹時血糖（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 7 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施しているものの割合（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 8 睡眠で休養が十分とているものの該当者割合（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 9 喫煙習慣のあるものの該当者割合（令和4年度実施分 保険者協議会医療費・健診データ分析事業）
 - 10 食べる速度が早いものの該当者割合（令和5年度：県民健康増進課KDB 市町村国保）
 - 11 何でもかんで食べることができるものの該当者割合（令和5年度：県民健康増進課KDB 市町村国保）
 - 12 通いの場（月1回以上の活動実績がある）への参加率（令和5年度：介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況）
 - 13 新健康アプリ「あるとっく」ダウンロード率（令和7年6月末時点 県民健康増進課調べ）
- ※順位スコアは、各項目でよい順位に並べ替え、その順位を市町村毎に加算したもの。
（例：1位は1ポイント、18位は18ポイント）
数ポイントで順位が入れ替わることから順位のみ注目せず、上位～中位などの大まかな位置を把握することが望ましい。

【男性】

市町村の健康寿命補助指標順位

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	九重町	竹田市	姫島村	杵築市	玖珠町	日出町	由布市	豊後大野市	臼杵市	国東市	大分市	佐伯市	津久見市	豊後高田市	別府市	宇佐市	日田市	中津市
到達者年齢	3	7	1	2	16	4	9	6	13	8	5	12	18	10	17	11	15	14
特定健診受診率	6	4	1	3	13	15	7	9	5	2	17	8	10	11	14	12	16	18
特定保健指導受診率	9	6	13	1	16	5	11	3	7	8	17	2	15	4	14	12	10	18
メタボリックシンドローム該当	1	6	13	4	2	5	18	12	11	10	14	15	17	16	7	8	3	9
血圧高値	4	2	14	11	6	10	15	12	8	9	13	17	1	16	5	7	3	18
空腹時血糖	5	7	1	10	4	14	8	18	15	13	11	6	17	16	9	12	2	3
身体活動	1	4	18	13	2	15	10	6	17	8	14	3	11	5	16	9	12	7
睡眠で休養	14	8	1	16	13	18	3	7	4	15	2	5	11	9	17	12	6	10
喫煙習慣	12	18	5	15	9	2	10	16	8	6	1	7	4	14	3	13	17	11
食べる速度	2	6	13	4	8	3	1	5	10	12	7	17	18	9	15	11	16	14
何でもかめる	6	8	16	14	17	1	11	10	2	13	12	7	5	3	4	9	18	15
通いの場参加率	5	1	4	7	2	17	6	9	10	3	11	18	8	13	16	14	15	12
あるとっくダウンロード	4	11	1	10	5	6	8	9	14	18	3	17	2	12	7	15	13	16
総点数〔点〕	72	88	101	110	113	115	117	122	124	125	127	134	137	138	144	145	146	165

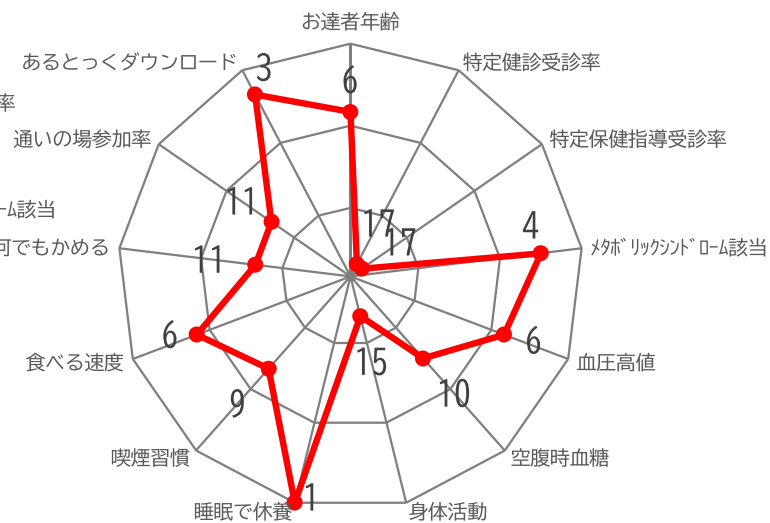
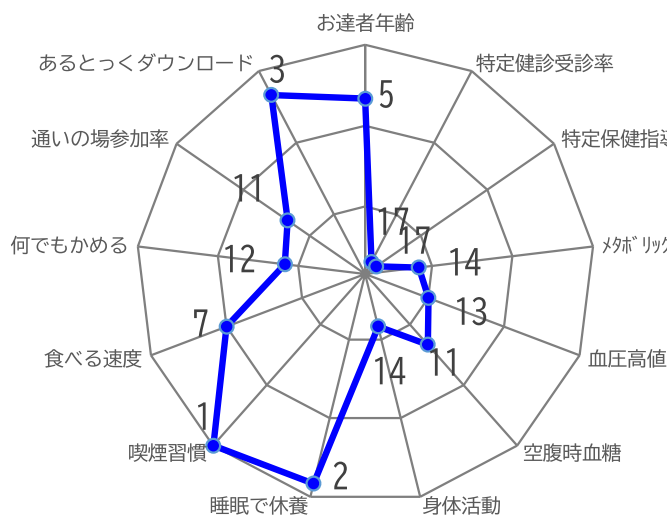
【女性】

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	九重町	竹田市	姫島村	日田市	大分市	津久見市	臼杵市	玖珠町	佐伯市	国東市	由布市	日出町	杵築市	豊後高田市	別府市	豊後大野市	宇佐市	中津市
到達者年齢	2	5	1	8	6	18	7	17	15	4	12	9	14	3	13	16	10	11
特定健診受診率	6	4	1	16	17	10	5	13	8	2	7	15	3	11	14	9	12	18
特定保健指導受診率	9	6	13	10	17	15	7	16	2	8	11	5	1	4	14	3	12	18
メタボリックシンドローム該当	3	7	18	2	4	13	10	1	9	15	17	12	8	16	5	14	11	6
血圧高値	3	8	11	1	6	7	4	10	15	14	16	5	12	13	2	17	9	18
空腹時血糖	4	8	13	1	10	7	15	5	3	16	9	14	11	17	6	18	12	2
身体活動	1	5	18	3	15	8	17	2	4	11	10	13	14	6	16	7	12	9
睡眠で休養	12	7	3	2	1	10	8	15	6	16	4	13	17	5	18	11	9	14
喫煙習慣	1	14	8	12	9	5	4	6	3	2	10	7	15	11	18	13	16	17
食べる速度	3	5	2	14	6	1	13	11	18	8	7	10	4	17	15	9	16	12
何でもかめる	10	5	18	15	11	13	4	16	3	6	7	1	17	9	2	12	8	14
通いの場参加率	5	1	4	15	11	8	10	2	18	3	6	17	7	13	16	9	14	12
あるとっくダウンロード	4	11	1	13	3	2	14	5	17	18	8	6	10	12	7	9	15	16
総点数〔点〕	63	86	111	112	116	117	118	119	121	123	124	127	133	137	146	147	156	167

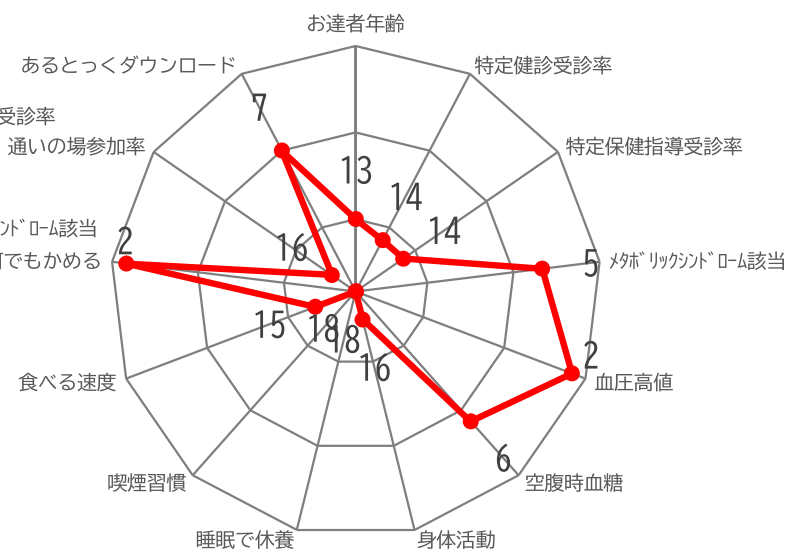
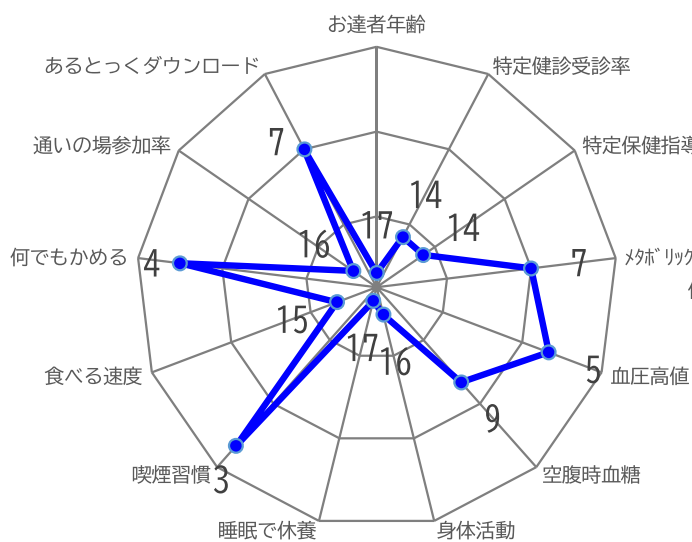
【男性】

大分市

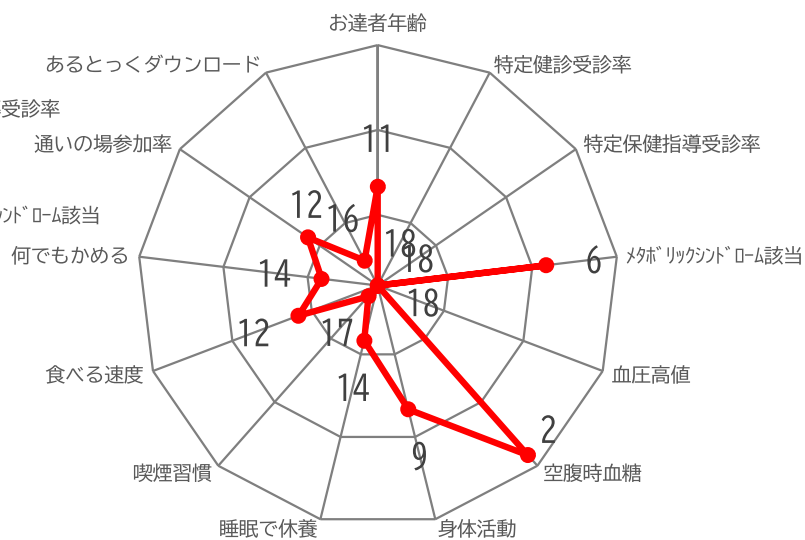
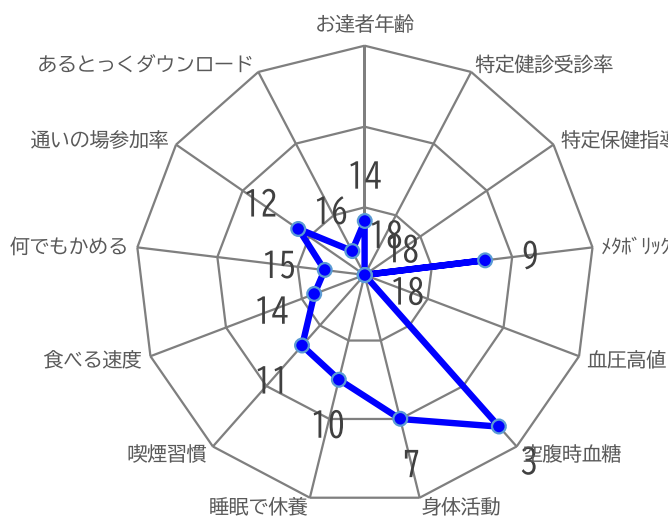
【女性】



別府市

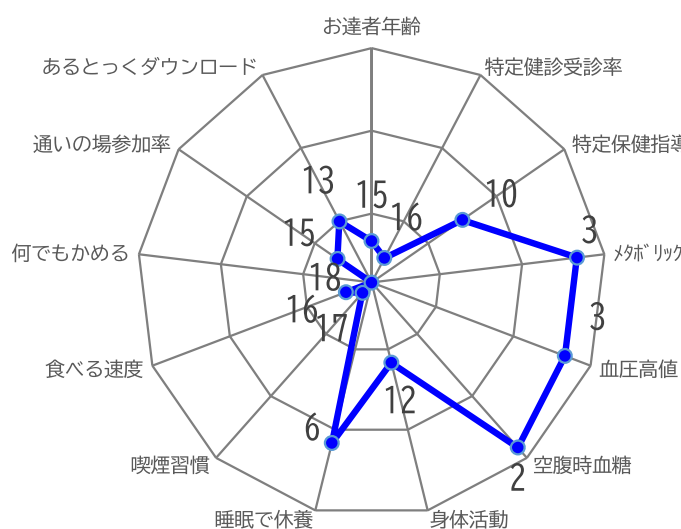


中津市



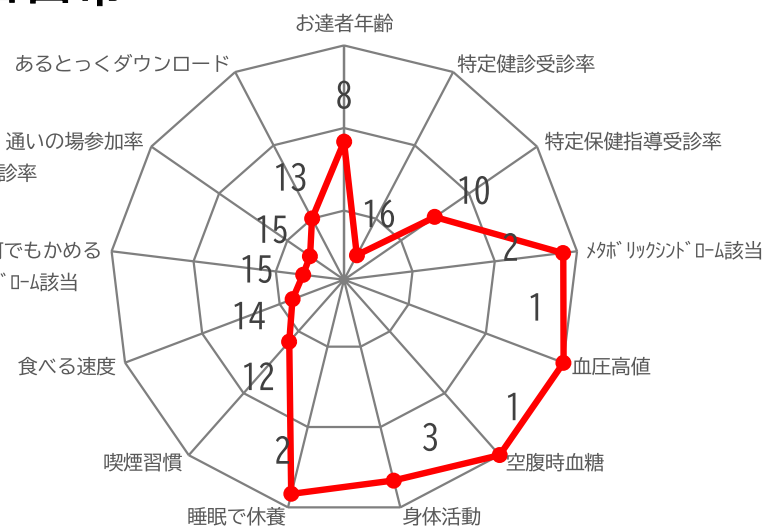
【男性】

日田市

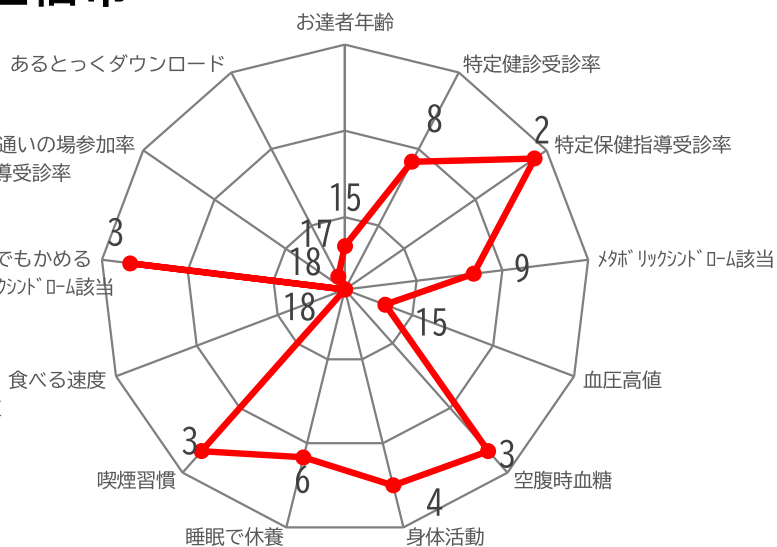
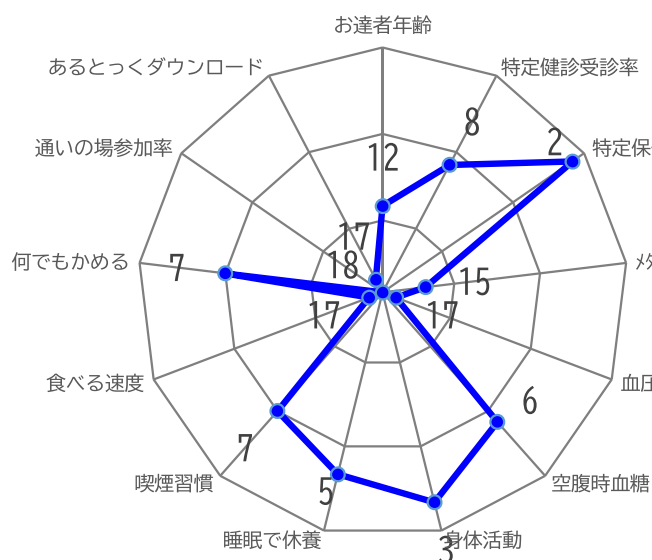


【女性】

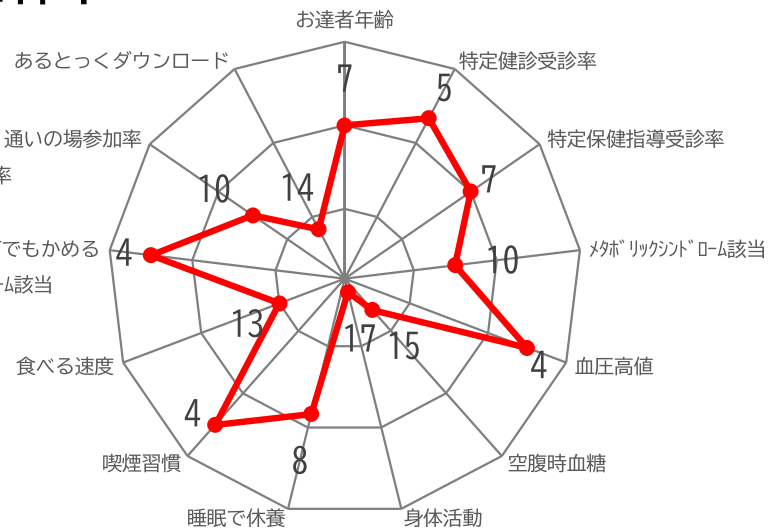
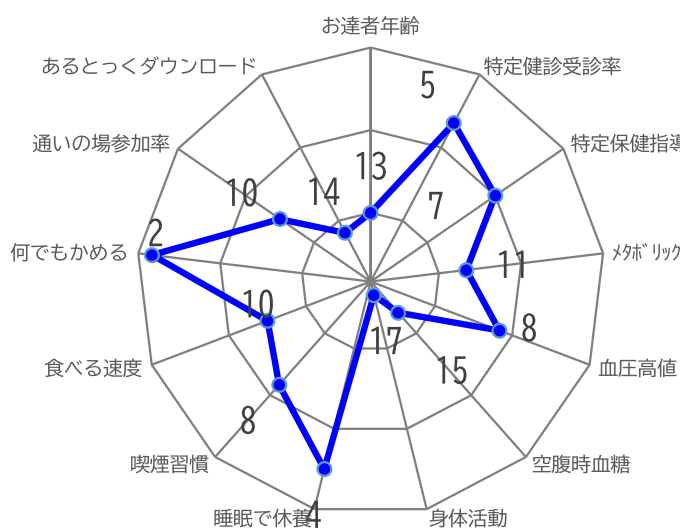
日田市



佐伯市



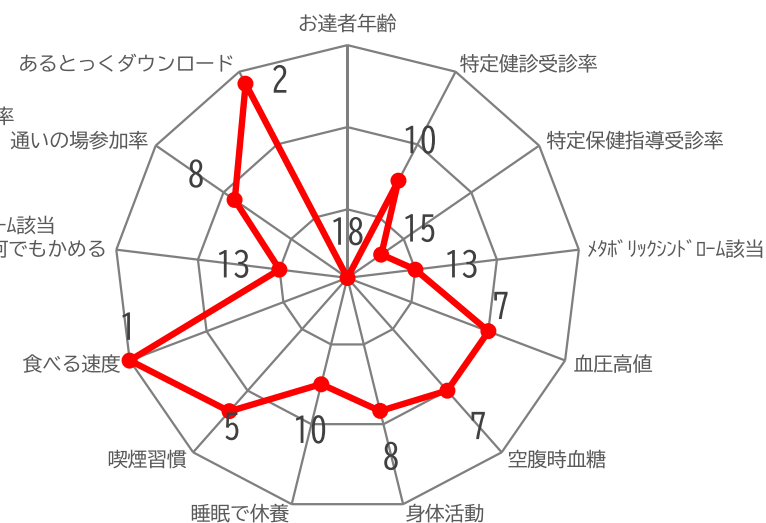
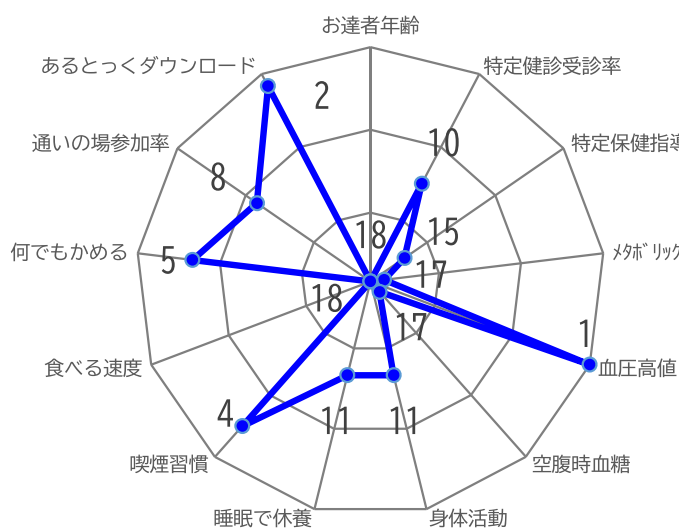
臼杵市



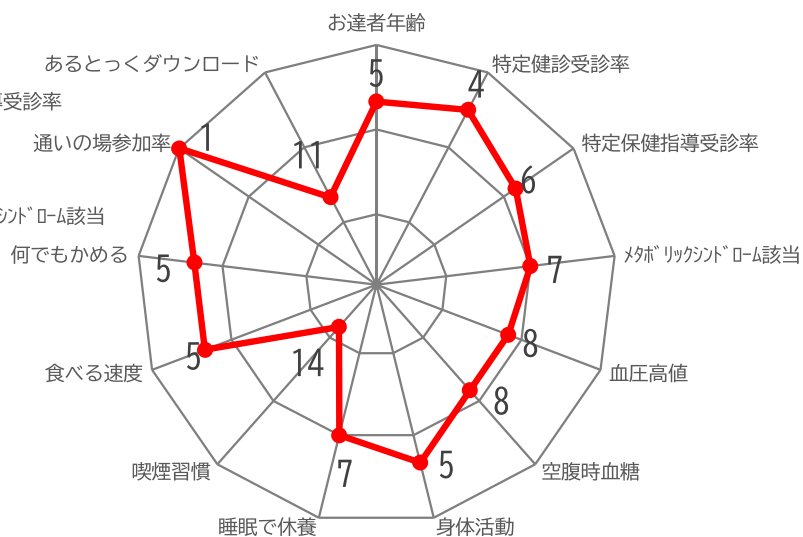
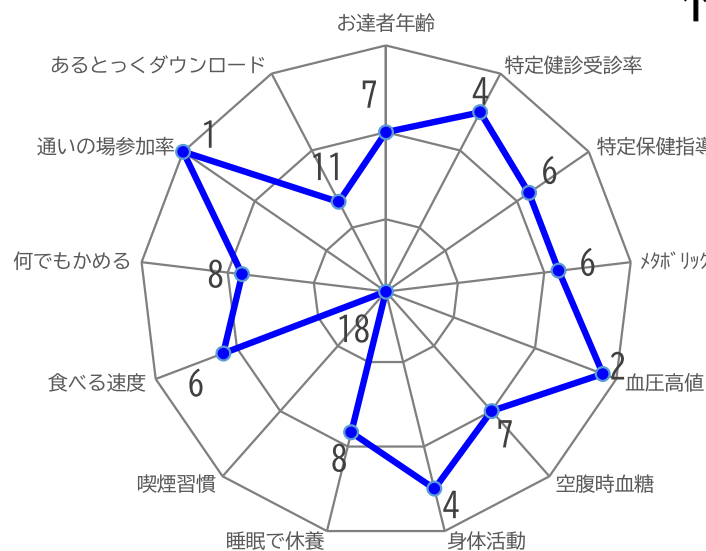
【男性】

津久見市

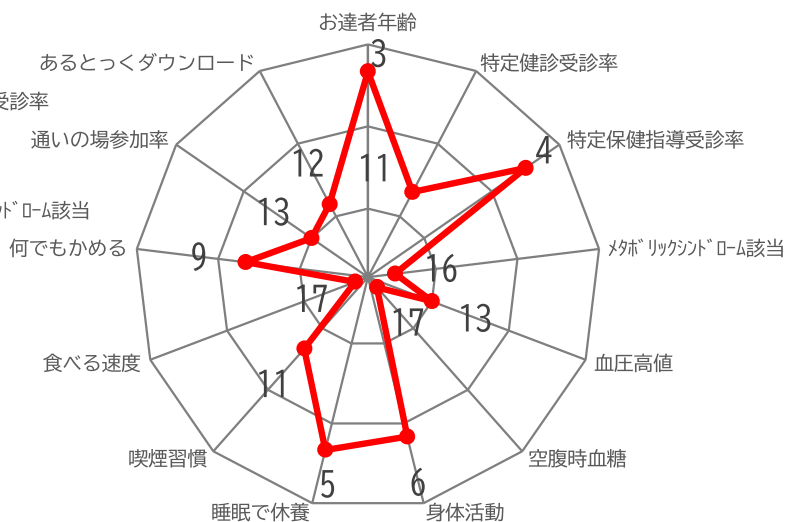
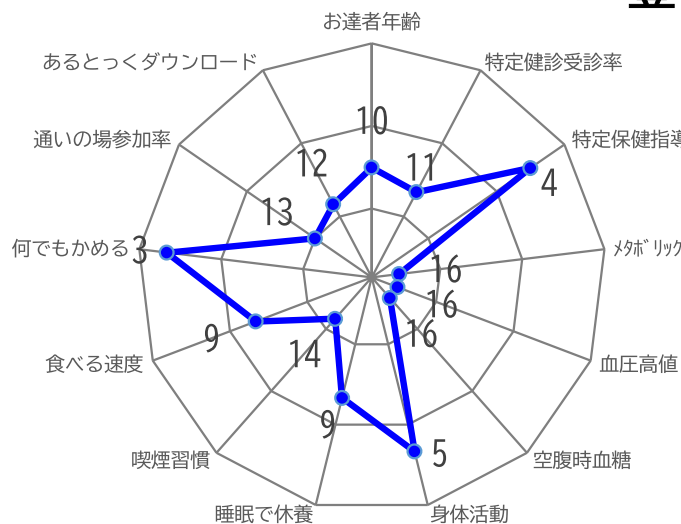
【女性】



竹田市



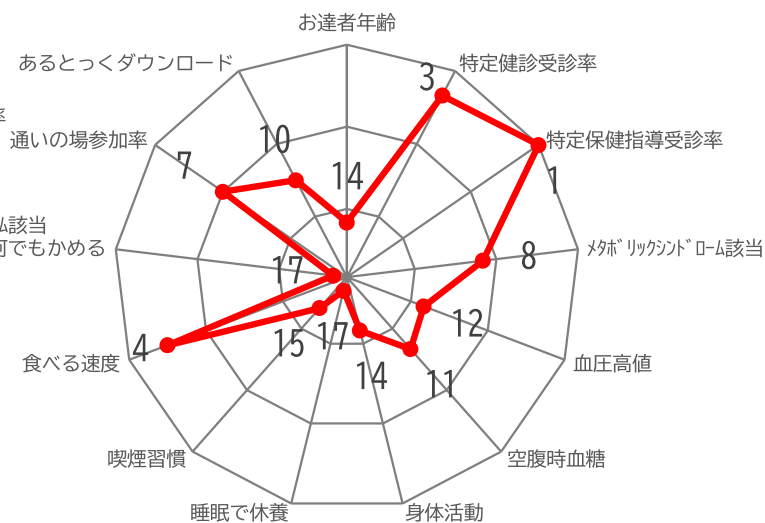
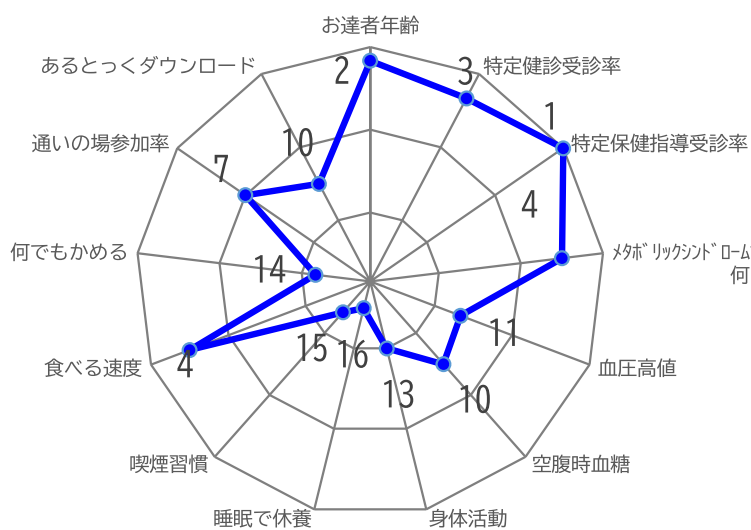
豊後高田市



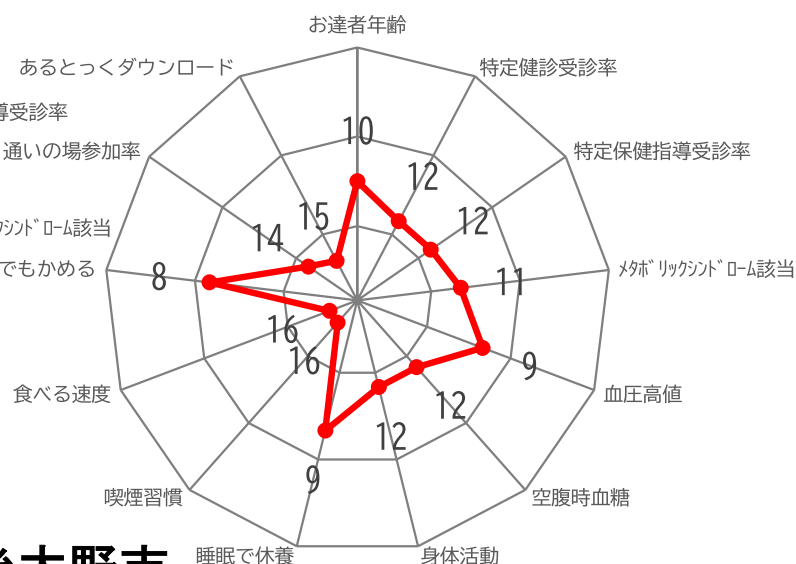
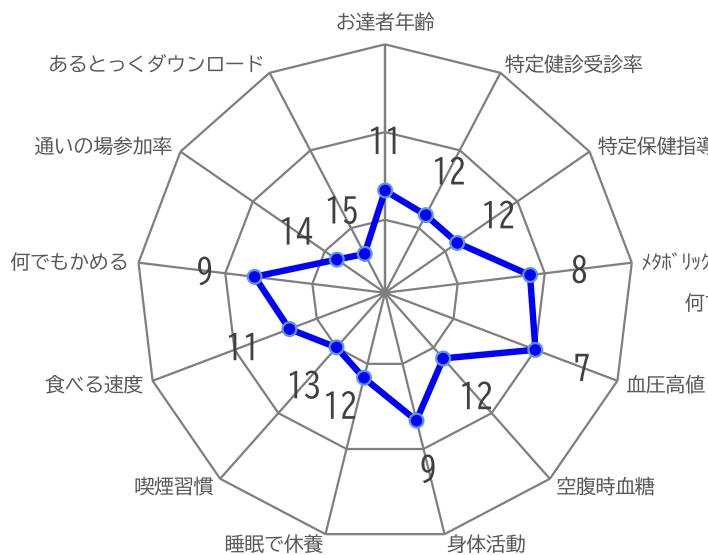
【男性】

杵築市

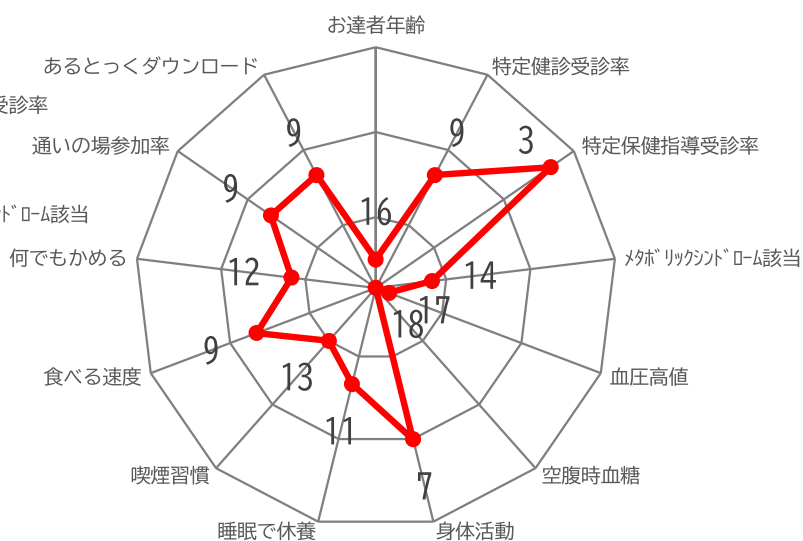
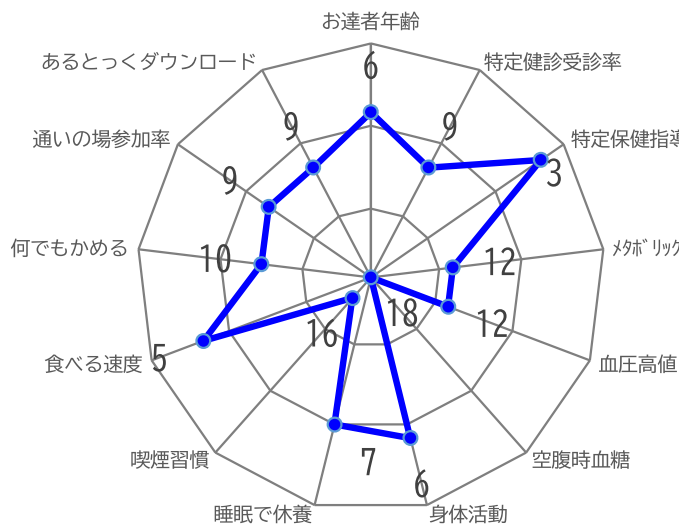
【女性】



宇佐市



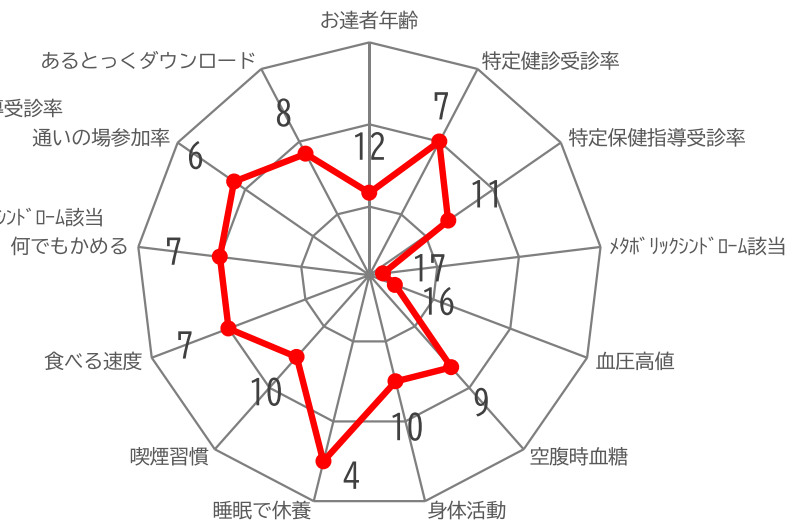
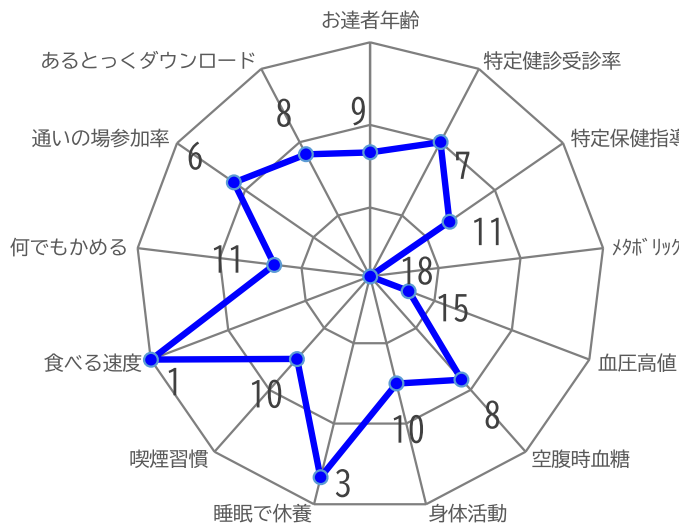
豊後大野市



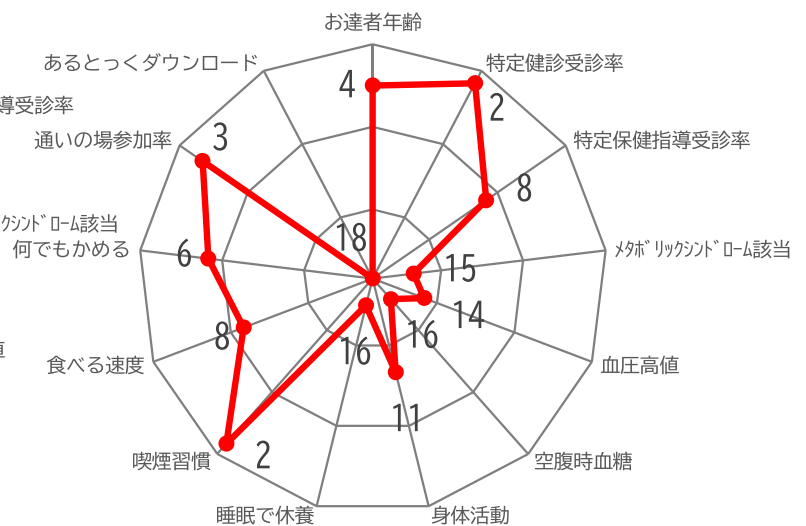
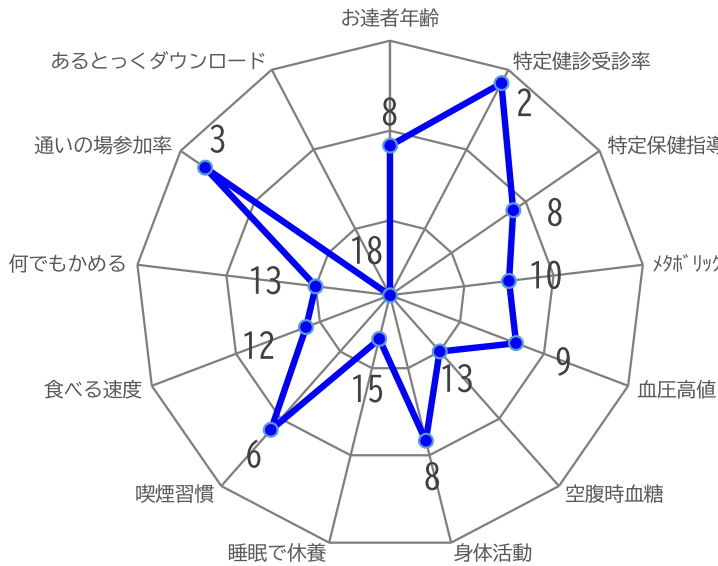
【男性】

由布市

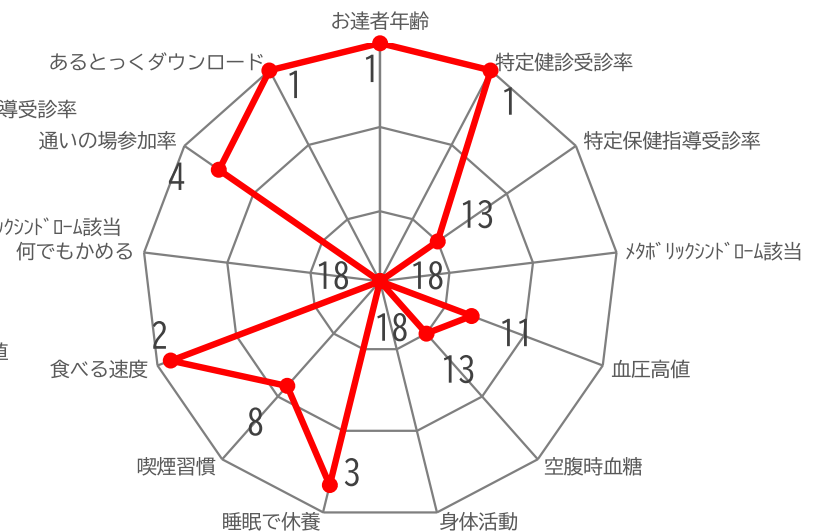
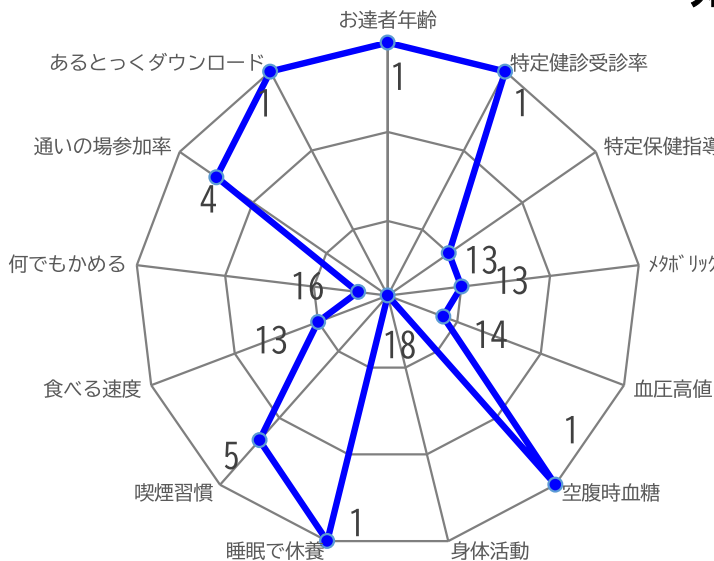
【女性】



国東市

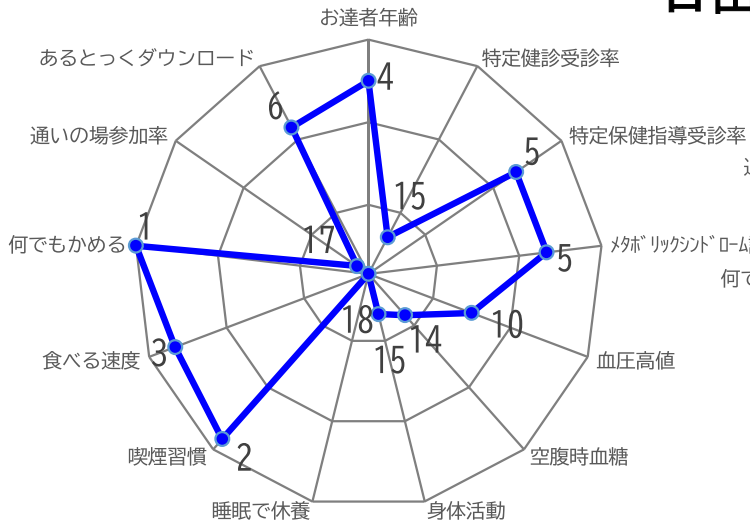


姫島村

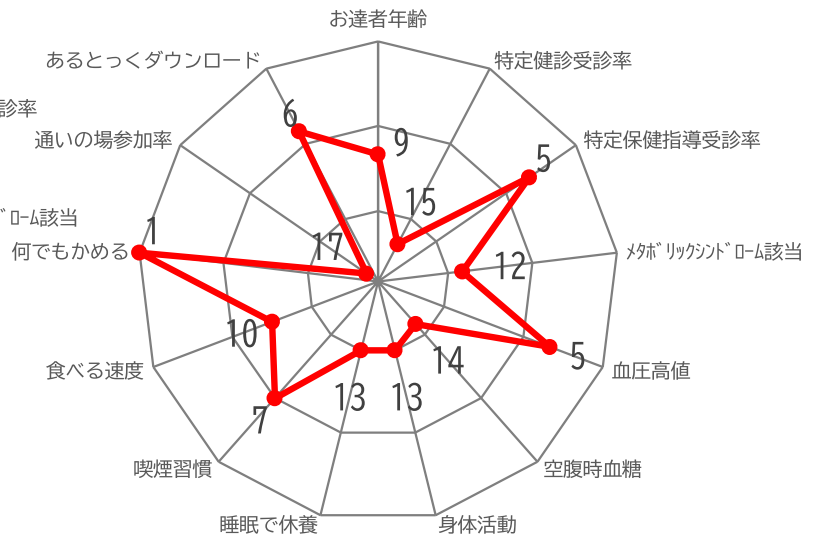


【男性】

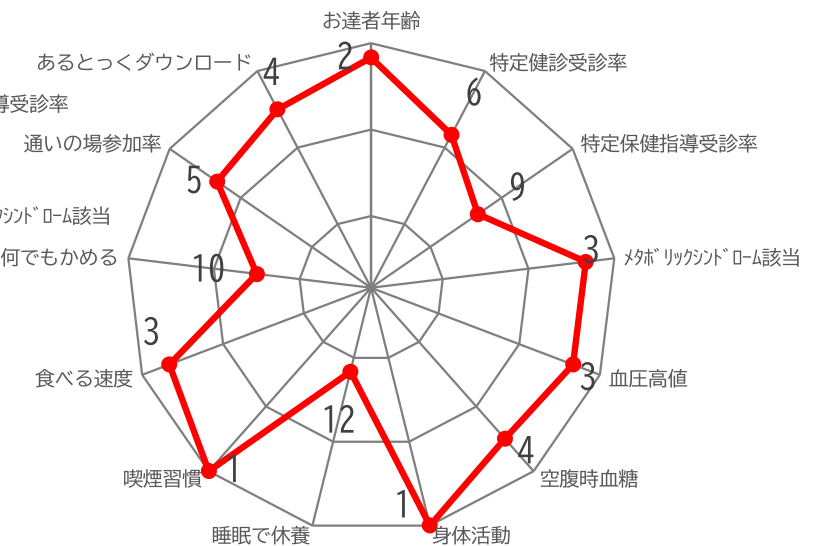
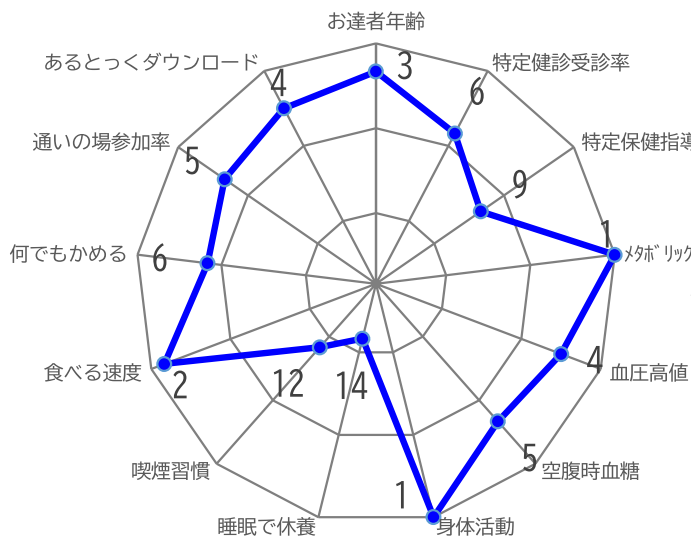
日出町



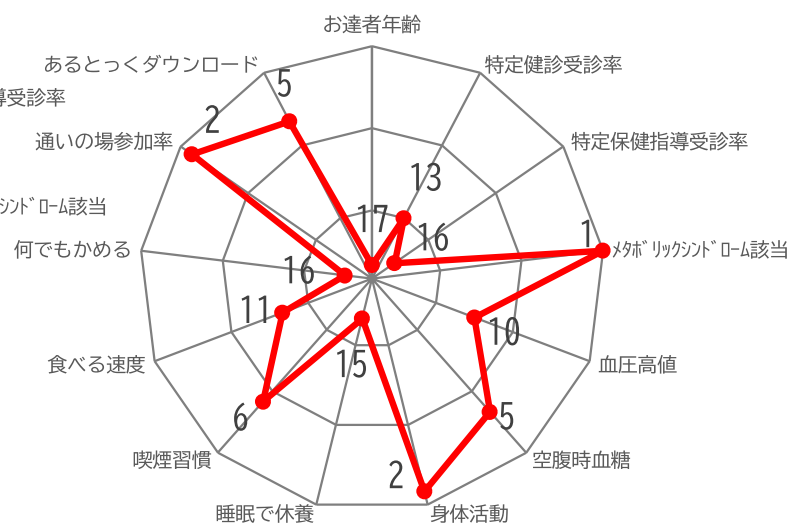
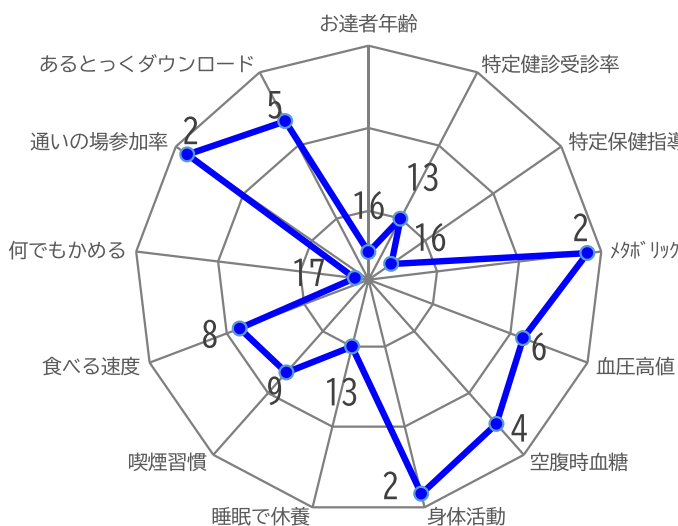
【女性】



九重町



玖珠町



健康寿命補助指標を活用した健康課題解決支援事業費補助金 概要

趣旨

本県では、県民が生涯を通じて健康で活力あふれる人生を送ることが出来るために「健康寿命日本一」の目標を掲げ、民間や地域、公的機関と連携した県民総ぐるみの健康づくりを推進しているところである。

健康寿命日本一を実現するためには、市町村とともに健康課題の地域差の縮小に向けた対策を強化することが不可欠である。

そこで、当該市町村において、市町村別の強み・弱みを見える化した「新たな客観的補助指標（以下「補助指標」という。）」を活用し、課題解決に向けて実施する事業に対して支援を行うことにより、健康寿命の延伸を図るものである。

概要

健康寿命の補助指標を活用し、市町村の特性を踏まえ、改善を要する指標又は県が示す特に改善を推進する指標の中から市町村が選択、実施する事業を支援

主体

市町村

補助率

- ① 1 / 2 以内
- ② 2 / 3 以内
- （重点項目を含む 2 項目以上に取り組む場合）

限度額

- ① 50 万円／市町村
- ② 100 万円／市町村
- （ただし、知事が必要と認めた場合には、健康課題解決支援事業補助金の予算額内において必要な調整を行う）

各年度実施メニュー

R 6 年度	R 7 年度（重点項目）	R 8 年度（重点項目）
(5) 血圧高値	(2) 特定健診受診率	
(6) 空腹時血糖	(6) 空腹時血糖	
(9) 喫煙習慣のあるもの	(9) 喫煙習慣のあるもの	R7都道府県版13指標 の下位指標を中心に設定
(10) 食べる速度が速いもの	(10) 食べる速度が速いもの	
(11) 何でも噛んで食べることができるもの	(11) 何でも噛んで食べることができるもの	

対象事業メニュー（案）

(1) お達者年齢	①他世代健康交流イベント ②ロボット等を活用した運動機能向上事業 ③フレイル予防教室
(2) 特定健診受診率	①特定健診受診率向上キャンペーン ②特定健診受診率向上セミナー
(3) 特定保健指導実施率	①早期介入事業 ②動機付け強化事業
(4) メタボリックシンドローム 該当者割合	①運動能力の測定、プログラムの開発 ②ロボット等を活用した運動機能向上事業 ③食生活改善事業
(5) 血圧高値の該当者割合 (130/80または服薬)	①運動能力の測定、運動習慣定着のプログラム 開発 ②食生活改善事業 ③事業所等の社食献立開発
(6) 空腹時血糖	①お口の環境チェック ②糖質セミナーの開催 ③運動習慣定着化事業
(7) 日常生活において歩行または 同等の身体活動を1日1時間	①運動能力の測定、プログラムの開発 ②ロボット等を活用した運動機能向上事業 ③健康イベントの開催
(8) 睡眠で休養が十分にとれているものの 該当者割合	①睡眠セミナーの開催 ②睡眠サポートプログラムの実施
(9) 喫煙習慣のあるものの該当者割合	①禁煙支援の実施
(10) 食べる速度が速いものの該当者割合	①咀嚼チェック教室の開催 ②お口の環境チェック ③ベジファーストキャンペーン
(11) 何でも噛んで食べることができるものの 該当者割合	①咀嚼チェック教室の開催 ②お口の環境チェック
(12) 通いの場(月1回以上の活動実績が ある)への参加率	①参加率アップキャンペーン ②咀嚼チェック教室の開催 ③タンパク質摂取事業

健康寿命補助指標を活用した健康課題解決支援事業費補助金 活用状況（R6年度）

令和6年度は**11市町村が実施**し、**総額2,053,000円**の補助金を交付

令和7年度は**13市町村が実施予定**

市町村名	改善項目	取組	補助金交付額（円）
別府市	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖、⑨喫煙習慣、 ⑩食べる速さ	○出張健康イベント ○CKD市民公開講座 ○季節の野菜を食べようレシピ ○健幸弁当の環境整備	338,000
中津市	⑨喫煙習慣	○禁煙支援推進事業	212,000
日田市	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖	○ひたむき健活事業	179,000
津久見市	⑥空腹時血糖	○ウォーキングイベントの実施	471,000
竹田市	⑤血圧高値、⑪何でも噛める	○たけた福祉健康フェア	219,000
豊後高田市	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖、⑩食べる速さ	○豊後高田健康大学・市民講演会 （健康づくり推進大会）	127,000
杵築市	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖	○健康づくり推進員対象の研修会	62,000
宇佐市	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖	○からだ改善チャレンジ教室（3回シリーズ）	58,000
由布市	④メタボ、⑤血圧高値、⑥空腹時血糖、⑦身体活動、⑨喫煙習慣	○事業所の健康づくり支援事業 ○食育普及啓発事業	121,000
姫島村	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖	○姫島村身体活動向上事業	209,000
玖珠町	⑤血圧高値、⑥空腹時血糖、⑦身体活動	○地元スーパーでの食育イベント ○ウォーキングイベントの実施 ○働き世代の健康づくり教室	57,000

うま塩もっと野菜部会 概要

1 目的

生産・流通や販売などの関係者で構成された部会を設置し、互いの強みを活かして「うま塩」と「まず野菜、もっと野菜」の両方を備えた中食（弁当、惣菜）や外食の提供拡大を図り、県民が自然と健康的な食事を選ぶような食環境整備の推進する

2 事業内容

- ・中食（弁当、惣菜）、外食における「うま塩もっと野菜」メニュー提供店の拡大
- ・「うま塩×もっと野菜」の普及啓発、情報発信

<部会委員>

区分	所属
学識経験者	別府大学 食物栄養科学部
主要スーパー	(株) トキハインダストリー 営業戦略部
	コープおおいた 店舗事業本部
	(株) サンリブ デリカ部
	イオン九州 (株) 大分商品部
食品関連企業	カゴメ (株) 営業 5 グループ
	キューピー (株) 福岡支部家庭用営業一課
	味の素 (株) 九州支社 家庭用第 2 グループ
	名水美人ファクトリー (株) 九州事業部 営業課
栄養士会	公益財団法人 大分県栄養士会
野菜ソムリエ協会	野菜ソムリエ

うま塩もっと野菜部会 令和6年度の取組と成果

1. 「野菜の日（8月）」の取組

名称：まず野菜もっと野菜with栄養ワンダー

日時：令和6年8月7日、21日、27日

場所：トキハインダストリー中津店

トキハインダストリー三重店

CO-OP別府店

内容：パンフレット、レシピ、協賛品の配布等



「野菜の日（8月）」取組の様子

2. レシピの普及

もっと野菜レシピ（8月発行）

うま塩レシピ（1月発行）

各10,000部

※主要スーパー108店舗、各種団体等で配布



「もっと野菜レシピ」、「うま塩レシピ」

3. うま塩弁当普及キャンペーン

215店舗で実施 約13,000食販売

4. ベジチェック®

実施期間 令和6年5月1日～令和7年3月31日

年間219箇所で使用



「うま塩弁当」普及キャンペーン



ベジチェック®

アクション部会 概要

1 目的

「健康寿命日本一」に向けて、市町村毎の現状や課題に係る効果的な対策を検討することで、住民により身近な市町村の健康づくり運動の機運向上を図り、健康づくり対策における市町村格差の縮小を図る

2 事業内容

(第1回：令和7年8月27日（水）10:30～14:30)

- ・おうえん企業による市町村等との連携事例の発表・プレゼン
- ・市町村による取組や課題の共有
- ・おうえん企業と市町村等との個別商談

(第2回：令和8年2月頃)

- ・優れた取組や工夫の共有（市町村）
- ・おうえん企業による市町村等との連携事例の発表・プレゼン



3 参加者

市町村担当者、おうえん企業、各保健所



令和6年度第1回の様子

アクション部会 令和6年度の取組と成果

1. 第1回（令和6年9月9日（月）13:00～14:40）

内 容：おうえん企業による市町村等との連携・取組発表、個別商談

参加者：市町村、各保健所、おうえん企業（10社※パンフレット配布のみ含む）

2. 第2回（令和7年1月27日（月）14:00～15:30）

内 容：取り組み事例の発表（玖珠町、別府市、江崎グリコ（株））

参加者：市町村、各保健所、江崎グリコ（株）

3. 令和6年度 市町村とおうえん企業の連携成果（補助金活用事例（16件）のみ抜粋※その他26件が連携）

市町村名	おうえん企業名	連携内容
別府市	イズミ	CKD普及啓発イベント（ゆめタウン会場の提供）
	大分県看護協会、大分県栄養士会、大分県ウォーキング協会、大分県理学療法士協会、大分県ノルディック・ウォーク連盟、明治安田生命	CKD普及啓発イベント（健康・栄養相談、体力測定等）
	キリンビバレッジ、大塚製薬、ハウス食品、江崎グリコ、フンドーキン醤油	CKD普及啓発イベント（CKD、健康につながる）
	大分県理学療法士協会、アステム、キリンビバレッジ、アドテック、明治安田生命	CKD普及啓発イベント（健康・栄養相談、体力測定等）
津久見市	伊藤園、大塚製薬、理研	TJK大作戦（津久見市事業所健康づくり大作戦）の報告会（意見交換会）にて、各社協賛品の提供依頼
豊後高田市	アドテック	歯周病リスクチェック、とイベントや健康教室の実施
	大塚製薬	豊後高田健康大学での熱中症対策に関する講演
宇佐市	大塚食品	生活習慣病予防、改善教室での食事に関する講演
	PLUS ALOHA	生活習慣病予防、改善教室でのストレッチに関する講演
由布市	明治安田生命	ベジチェック、血管年齢測定実施
玖珠町	トキハインダストリー、明治安田生命、ハウス食品	食育イベントでの景品提供、測定、レシピの提供
	味の素	働き世代の健康づくり教室にて、野菜レシピ、減塩メニューのパンフレットを配布

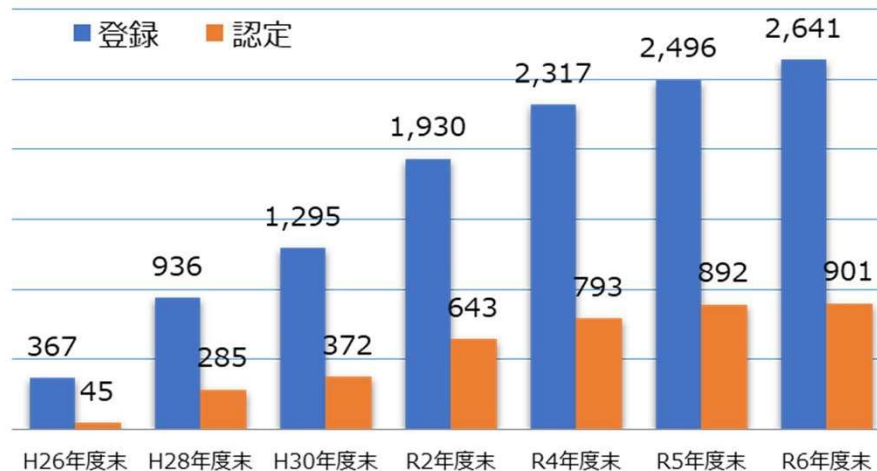
県民の健康づくり推進方針

男女揃っての健康寿命日本一達成に向けて、働き盛り世代への健康づくりを推進するため、各団体等において、

- 1 労働者の健康診断全員受診を呼びかけるとともに、受診しやすい環境整備を促進する
- 2 労働者の健康診断結果の把握及び要精密検査等対象者への受診勧奨を呼びかけるとともに、受診しやすい環境整備を促進する

健康経営事業所の登録・認定状況

健康経営事業所の登録・認定状況



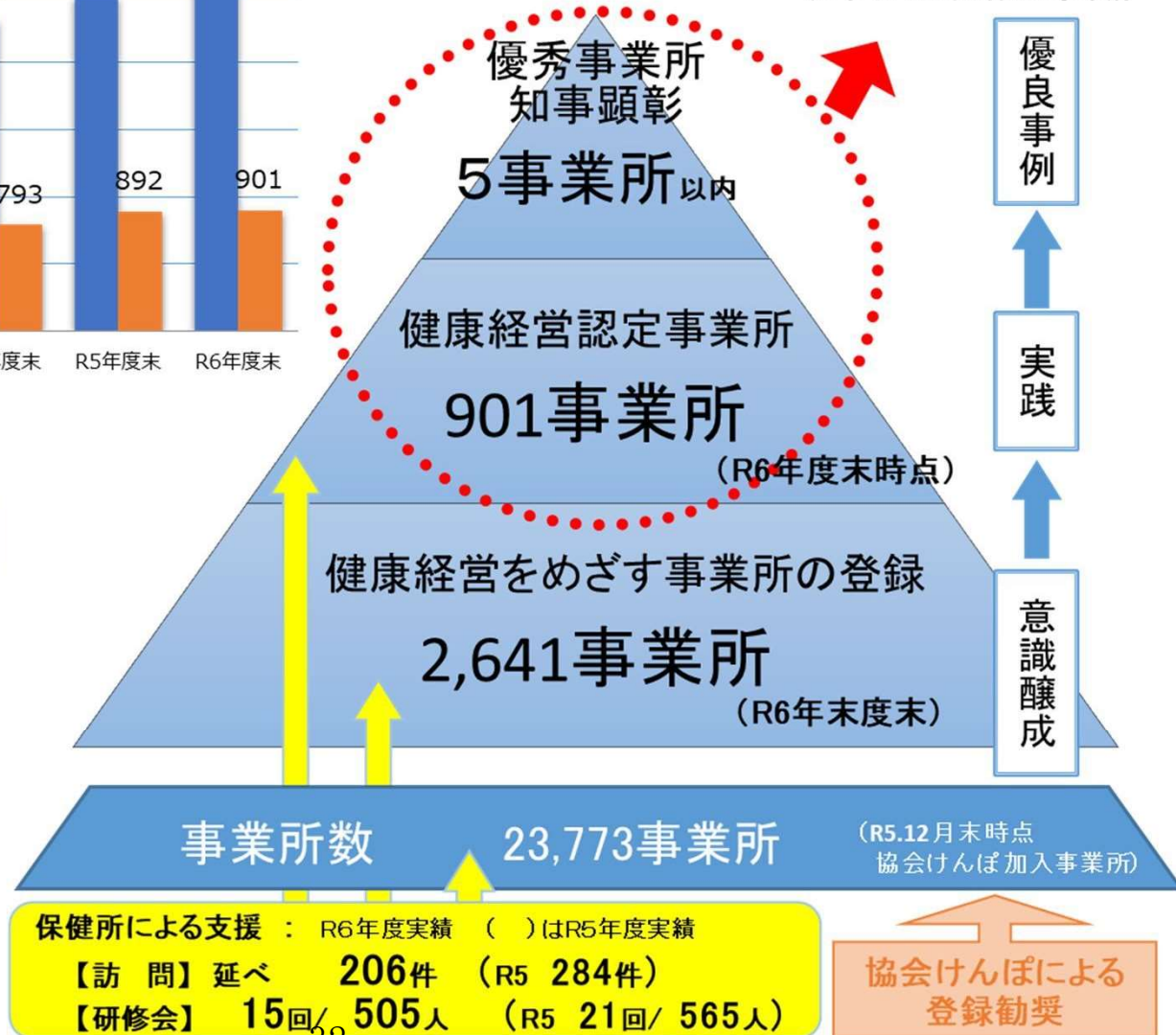
R6年度 各認定基準の達成率
(N=1,429: 実績報告書提出数 56.6%)

認定基準項目	達成率
健診受診率100% 結果の把握100%	87.8%
事業主主導の 健康づくり	95.8%
受動喫煙対策	90.9%
健康情報の定期提供	91.1%
事業所ぐるみの 健康増進の取組	75.2%

大分県健康増進室調べ

経済産業省
健康経営優良法人

※2025大規模法人部門 ホワイト500 3事業所
" (ホワイト500以外) 18事業所
※2025中小規模部門 ブライト500 3事業所
(ブライト500以外) 110事業所

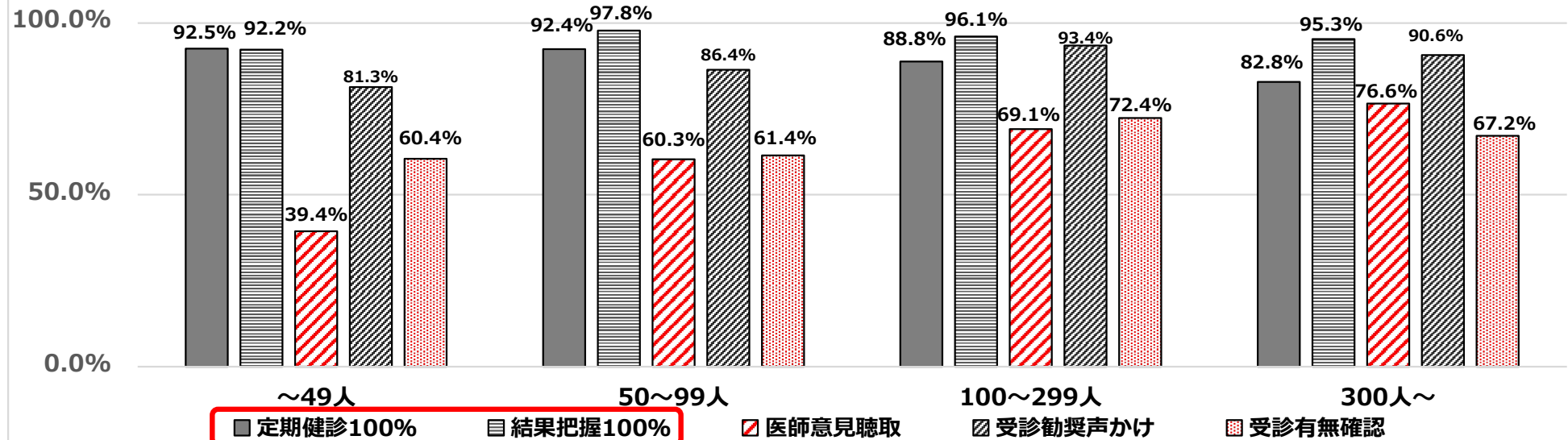


健康診断受診率の現状（健康経営事業所）

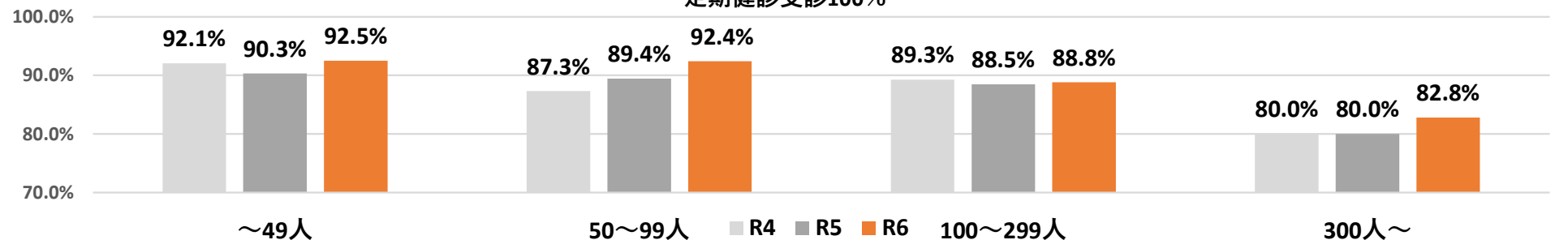
認定項目 1 【健康診断関係】における達成状況

N=1,429

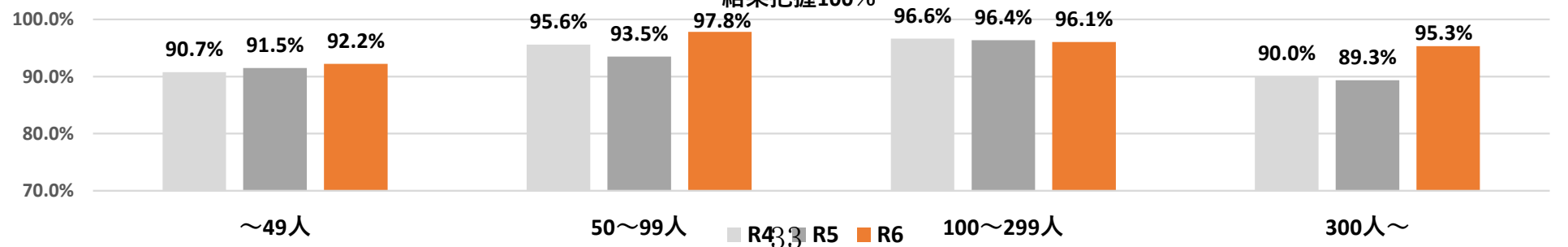
R 6 年度実績 定期健診項目達成率（事業所規模別）



定期健診受診100%



結果把握100%



あるとつく

●『あるとつく』リニューアル

- ・H30年度から運用し、登録者10万人の「おおいた歩得」を再開発して「あるとつく」としてリニューアル

●新アプリの機能の特徴

- ・ポイント消費型（協力店サービス、景品抽選など）
- ・健（検）診や朝食、歯磨き等の6種類の生活習慣チャレンジ記録

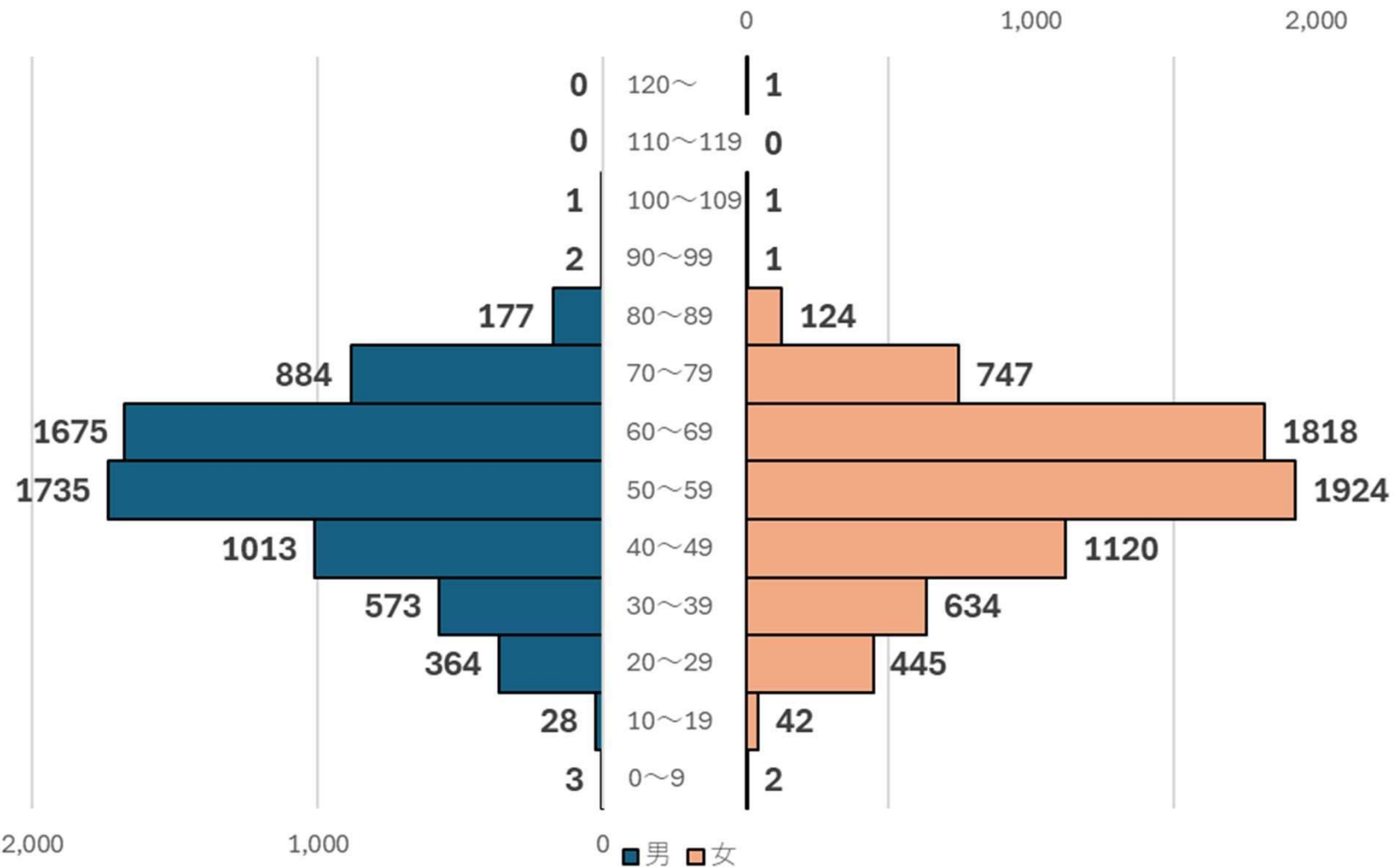
●利用者拡大に向けた取り組み

- ・ダウンロードキャンペーン : R7年4月1日 ～6月30日
- ・職場対抗戦 : R7年7月1日 ～8月31日
- ・トリプル健診キャンペーン : R7年7月15日～R8年1月31日
- ・あるとつく健康アクションDAY : R7年9月27日～9月28日
- ・新アプリダウンロード数 : **26,690人（7月末時点）**

	4月	5月	6月	7月
月別	17,348人	4,187人	3,893人	1,262人
累計	17,348人	21,535人	25,428人	26,690人



あるとっくダウンロード数（男女・年代別）



※未設定者は除く（R7.7末時点）